

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013203 - 0009

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月3日	(金)	9:00	承認	審査	作成	
	作業件名	プロセス主建屋他防水性向上対策工事						
	発生場所	1F-1~4号機廻り			2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26	
	作業主管G	建築水対策グループ		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
G 記 入 欄 メ モ	線量測定年月日	2018/7/11	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-24	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	
		①	②	③			β・α 汚染の 有無	
	1	プラ・ビニール	A	02	D	A	3 m ²	10 μSv/h
	2						m ²	
3						m ²		
4						m ²		
5						m ²		
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 企業殿持込								

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0120
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラ・ビニール	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 8:40	2.5 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	③	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月1日	(水)	22:00	承認	審査	作成				
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫4号棟南側エリア			2018/7/25	2018/7/25	2018/7/25				
	作業主管G	3号機建築グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率				
		①	②	③			$\beta + \gamma$ 線量率				
	1	不燃物(金属製パレット)	B	01	D	A	15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	8月1日(水)の夜間にPヤードに搬入いたします。翌日(2日)朝に線量測定をお願いいたします。(固体廃棄物管理G殿確認済)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0008
				2018/7/25
調整後保管日時		2018年8月1日		22:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	不燃物(金属製パレット) ②	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアP1(屋外)	2018/8/2 8:10	12 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※ カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012320 - 0001		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月2日		(木)	22:00		承認	審査	作成			
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託										
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫4号棟南側エリア						2018/7/25	2018/7/25	2018/7/25		
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員			TEL				
	元請会社				担当者			TEL				
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW-160		
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	不燃物(金属製パレット)		B	01	D	A	15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2							m ²				
	3							m ²				
4							m ²					
5							m ²					
メモ	8月2日(木)の夜間にPヤードに搬入いたします。翌日(3日)朝に線量測定をお願いいたします。(固体廃棄物管理G殿確認済)											

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受 付 番 号											
高2018	—	08	—	0009	2018/7/25						
調整後保管日時					2018年8月2日					22:00	
【保管時の指示事項等】											

線量測定内容									
測定日	2018年8月3日								
測定No.	氏名	測定器	管理番号						
1		ICWBL	F1-ICWBL-83						
2									
3									
4									

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—		
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類		
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—		
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月1日	(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上(GK30の南)			2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26			
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70			
G	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
		①	②	③						
	1	改良材空袋	A 04	D B	4 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリエステル	A 02	D B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
	3	紙・ダンボール・ウエス	A 01	D B	0.5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無		
4				m ²						
5				m ²						
メモ	回収: GK-30南									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0010
				2018/7/26
調整後保管日時		2018年8月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月1日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	改良材空袋	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/1 8:00	4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月1日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア					2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICW		管理番号	1F-ICWBL-103	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物(改良材空貨)	A	04	D	B	5 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	巡回回収 グリッド番号 GN-09西									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0014
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月1日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(改良材空貨)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/1 8:20	5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月1日	(水)	9:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア			2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27			
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICW	管理番号 1F-ICWBL-103			
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	可燃物(改良材空貨)	A	04	D	B	5 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
巡回回収 グリッド番号 GN-09西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0015
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月1日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(改良材空貨)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/1 8:20	4.5 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月1日		(水)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	H4南エリア					2018/7/27	2018/7/27			
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICW	管理番号	1F-ICWBL-103			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無			
		①	②	③				$\beta + \gamma$ 線量率			
	1	可燃物(改良材空貨)	A	04	D	B	5 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メモ	巡回回収 グリッド番号 GN-09西										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0016
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月1日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(改良材空貨)	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/1 9:00	2.4 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月1日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア					2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICW		管理番号	1F-ICWBL-103	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物(改良材空貨)	A	04	D	B	5 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
メモ	巡回回収 グリッド番号 GN-09西									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0017
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月1日		10:30
【保管時の指示事項等】 時間調整をしています。 発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容				
測定日	2018年8月1日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物(改良材空貨)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/1 9:00	2 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ	
----	--

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
				01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月2日		(木)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事								
	発生場所	地下貯水槽エリア(GQ-22北東)						2018/7/30	2018/7/30	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85	
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	
									β + γ 線量率	
	1	可燃物	A	02	W	B	5 m ³	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2						m ³			
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0026
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月2日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 8:50	0.3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
	②	C	難 燃 物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
	③	状 態	D:乾燥, W:湿気有	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月2日		(木)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事								
	発生場所	地下貯水槽エリア(GQ-22北東)								
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-B5	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物	A	02	W	B	5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0027
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月2日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	2018年8月2日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-158	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 8:50	0.3 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13	—	14	—
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	展 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013708 - 0042																																																																													
作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2018年8月2日		(木)	9:00		承認	審査	作成																																																																														
	作業件名	フランジ型タンク側板止水対策																																																																																					
	発生場所	Cタンクエリア(GO-28 中央)						2018/7/31	2018/7/31	2018/7/30																																																																													
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員			TEL																																																																														
	元請会社					担当者			TEL																																																																														
	線量測定年月日	2018/7/27	測定者			測定器名	ICW(BL)		管理番号	F1-ICWBL-5																																																																													
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																												
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																													
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																													
	3						m ²																																																																																
4						m ²																																																																																	
5						m ²																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="10">2018年8月2日</th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td>ICW</td> <td colspan="8">F1-ICW-158</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日	2018年8月2日										測定No.	氏名	測定器	管理番号								1		ICW	F1-ICW-158								2											3											4										
線量測定内容																																																																																							
測定日	2018年8月2日																																																																																						
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																				
1		ICW	F1-ICW-158																																																																																				
2																																																																																							
3																																																																																							
4																																																																																							
保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																											
	1	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 9:00	0.4 m ²			1																																																																											
	2	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 9:00	0.5 m ²			1																																																																											
									m ²																																																																														
									m ²																																																																														
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																							

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013708 - 0042

作業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月3日		(金)	9:00		承認	審査	作成	
	作業件名	フランジ型タンク側板止水対策								
	発生場所	Cタンクエリア(GO-28 中央)					2018/7/31	2018/7/31	2018/7/30	
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/27	測定者		測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
	2	塩化ビニール類	B	05	D	B	2 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
3	紙・ウエス類	A	01	D	B	1 m ³	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
4						m ³				
5						m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0029
				2018/7/31
調整後保管日時		2018年8月3日		9:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	可燃物その他	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 8:40	0.3 m ³			1
	2	1	塩化ビニール類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 8:40	0.3 m ³			1
	3	1	紙・ウエス類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 8:40	0.2 m ³			1
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月2日		(木)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	土捨場北側土地造成工事							
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)				2018/7/31	2018/7/27	2018/7/27	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	プラスチック製品	A	02	D	B	3 m ³	3 μSv/h	3 μSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
巡回									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0030
				2018/7/31
調整後保管日時		2018年8月2日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	プラスチック製品	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 8:00	1.7 m ³			1
	1	2	プラスチック製品 (→H)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 8:00	1 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態		D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴		
						A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月2日		(木)	8:30	承認	審査	作成		
	作業件名	土捨場北側土地造成工事								
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)					2018/7/31	2018/7/27	2018/7/27	
	作業主管G	廃棄物基盤グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-74	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
		①	②	③						
	1	木材	A	03	D	B	3 m ³	3 μ Sv/h	3 μ Sv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	巡回									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0031
				2018/7/31
調整後保管日時		2018年8月2日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-158
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	木材	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/2 8:10	4 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013102 - 0002		
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月3日		(金)	8:00		承認	審査	作成			
	作業件名	土捨場北側土地造成工事										
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)						2018/7/31	2018/7/27	2018/7/27		
	作業主管G	廃棄物基盤グループ				監理員			TEL			
	元請会社					担当者			TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-74		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	その他ゴム類			C	01	D	A	1.5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
巡回												

固体廃棄物管理G記入欄										受付	
受付番号											
高2018	—	08	—	0032	2018/7/31						
調整後保管日時					2018年8月3日					8:00	
【保管時の指示事項等】											
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。											

線量測定内容											
測定日	2018年8月3日										
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1		ICW	F1-ICW-158								
2											
3											
4											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
1	1	1	その他ゴム類	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 8:00	0.1 m ²			1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0018

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年7月31日		(火)	13:00		承認	審査	作成			
	作業件名	タンク減容・保管委託(H30)										
	発生場所	定検機材倉庫A・B棟						2018/7/31	2018/7/31	2018/7/31		
	作業主管G	貯留設備グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者			測定器名	F1-ICW,ICWBH		管理番号	100,14		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β ・ α 汚染の有無 β 有	β + γ 線量率	
	1	フランジタンク片底板(T170290)			B	11	D	A	21 m ²	0.001 mSv/h	0.003 mSv/h	170 mSv/h
	2											
	3											
4												
5												
注: α 有、 β α 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 20ftコンテナ詰込み、保管致します。												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0037
調整後保管日時				2018年8月2日 9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	2018年8月2日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-83
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	フランジタンク片底板(T170290)	5 μ Sv/h	8 μ Sv/h	8 μ Sv/h	エリアP1(フランジタンク)	2018/8/2 11:35	21 m ²		T170290	1
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 β + γ 線量率欄に「 β + γ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013305 - 0007

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月3日		(金)	10:00		承認	審査	作成	
	作業件名	No. 4資材倉庫整理作業								
	発生場所	No. 4資材倉庫 回収場所: GK-17 北						2018/8/1	2018/7/31	2018/7/31
	作業主管 G	運営グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/24	測定者			測定器名	AE-133B		管理番号	F1-ICWBL-101
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	廃プラスチック・ポリ・ビニール	A	02	D	A	0.02 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無
2	廃棄掲示物等(紙類)	A	01	D	A	0.56 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無	
3	難燃シート	C	02	D	A	0.08 m ²	0.006 mSv/h	0.006 mSv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
回収										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0040
				2018/8/1
調整後保管日時		2018年8月3日		10:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日	2018年8月3日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-15B
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	廃プラスチック・ポリ・ビニール	2 μSv/h	0 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 10:00	0.5 m ²			1
	2	1	廃棄掲示物等(紙類)	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 10:00	0.5 m ²			1
	3	1	難燃シート	2 μSv/h	2 μSv/h		エリアV(瓦礫類)	2018/8/3 10:00	0.05 m ²			1
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄

受付

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月1日	(水)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ³	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	大型2台									

受付番号			
廃2018	—	08	—
0028		2018/7/13	
調整後保管日時		2018年8月1日	
8:00			
【保管時の指示事項等】			

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —			
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —			
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類			
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他			
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —			
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —			
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —			
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0011																																					
作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月2日		(木)		8:00		承認		審査	作成																																			
	作業件名		H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																																												
	発生場所		H6タンクエリア						2018/7/12	2018/7/12	2018/7/12																																				
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL																																						
	元請会社						担当者		TEL																																						
	線量測定年月日		2018/7/9		測定者		測定器名		ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14																																			
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																	
	1		金属ガラ			B 01 D A		8 m ²		20 μSv/h		30 μSv/h	無																																		
	2							m ²																																							
	3							m ²																																							
4							m ²																																								
5							m ²																																								
大型2台																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="4"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="2">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>													線量測定内容					測定日					測定No.	氏名	測定器	管理番号		1					2					3					4				
線量測定内容																																															
測定日																																															
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																												
1																																															
2																																															
3																																															
4																																															
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																			
			中止						m ²																																						
									m ²																																						
									m ²																																						
									m ²																																						
									m ²																																						
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																															
メ モ																																															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0016

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月3日	(金)	8:00	承認	審査	作成				
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事									
	発生場所	G6エリア			2018/7/23	2018/7/23	2018/7/23				
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 T-ICWBL-04				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ゴミ	B	01	D	B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	2	アスファルトガラ	B	09	D	B	2 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0061
				2018/7/23
調整後保管日時		2018年8月3日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
		B	不燃物	06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
	C	D	難燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
		D	伐採木	06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
				01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0022		固体廃棄物管理G記入欄		受付										
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月2日		(木)		8:30		承認		審査		作成											
	作業件名		処理水バツファタンク取替設工事																					
	発生場所		処理水バツファタンクエリア内(GK-19)						2018/7/24		2018/7/24		2018/7/24											
	作業主管G		貯留設備土木グループ				監理員		TEL															
	元請会社						担当者		TEL															
	線量測定年月日		2018/7/24		測定者				測定器名		ICW-BL		管理番号 F1-ICWBL-114											
	No.		保管物名			※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β+γ 線量率								
	1		コンクリートガラ			① B 02 ② D ③ A		20 m ²		40 μSv/h		50 μSv/h		無										
	2							m ²																
	3							m ²																
4							m ²																	
5							m ²																	
鉄筋コンクリート 10t車×4台																								
線量測定内容																								
測定日																								
測定No.		氏名		測定器		管理番号																		
1																								
2																								
3																								
4																								
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
					中止												m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
																	m ²							
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																								
メ モ																								
※カ テ ゴ リ	①		A		可燃物		01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		—							
							06 —		07 —		08 —		09 —		10		—							
			B		不燃物		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類									
							06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他									
							11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13 —		14 —		15		—							
			C		難燃物		01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		—							
							01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03 —		04 —		05		—							
			D		伐採木																			
			②		状 態		D:乾燥, W:湿気有		③		履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											
注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)																								
注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。																								
注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。																								

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月3日		(金)	8:30		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/20	2018/7/17	2018/7/17
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL	
	元請会社					担当者			TEL	
	線量測定年月日	2018/6/30	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	可燃物その他	A	04	D	B	5 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
回収GP-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0004
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年8月3日		8:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止							m ²			
										m ²			
										m ²			
										m ²			
										m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。